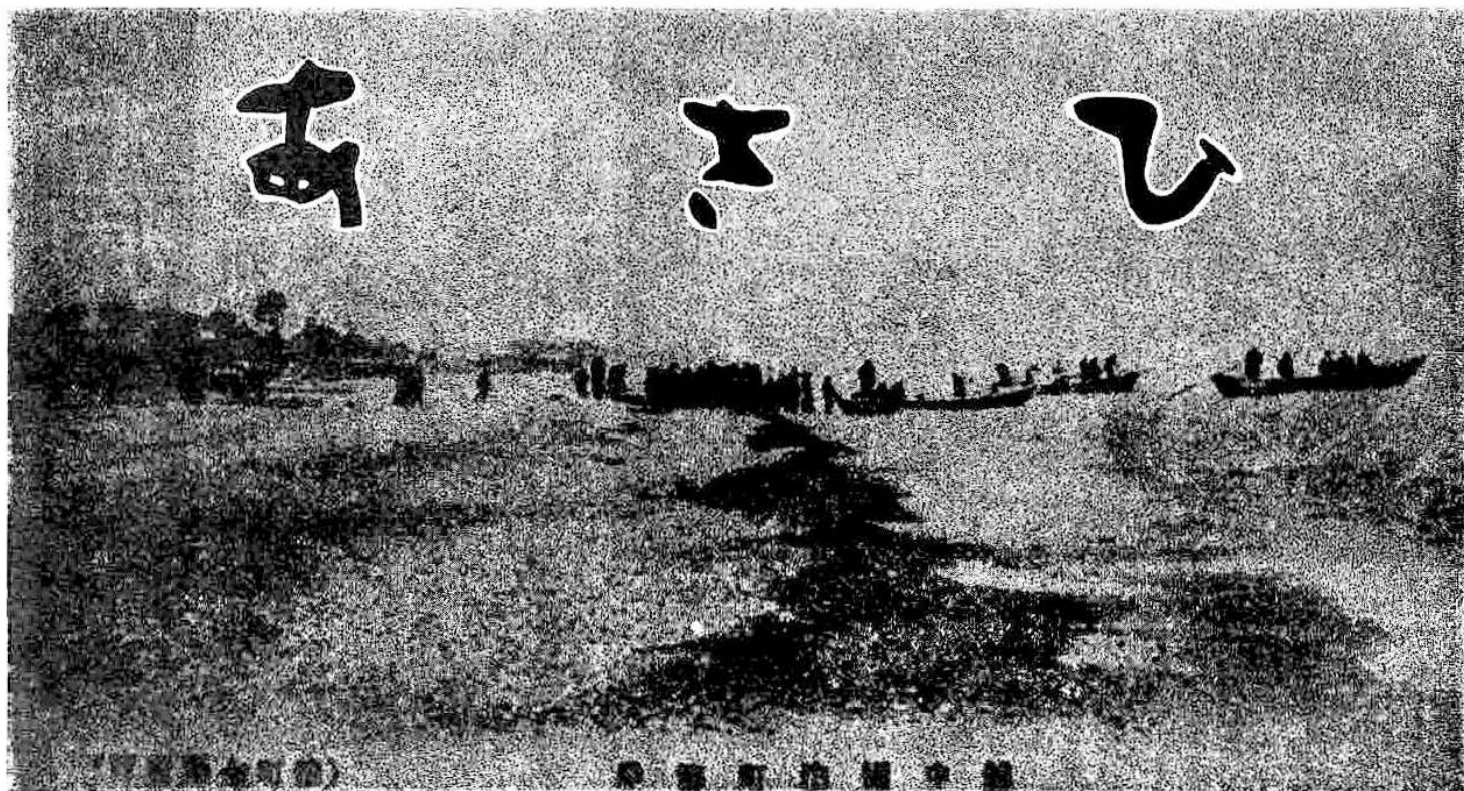




泊海岸の今昔

終戦の頃、十数年ぶりで故郷の土を踏んだある日、なつかしいふるさとの浜辺へ足を運んだ。

初夏の早朝の海は静まりかえり、なぎさの波もわずかに音を立つのみ、近くの森の社から大鼓の音がとうとうと早苗田を渡つてきこえてくる。

砂浜にねころんで静かに目を閉じると、少年の頃の思い出がよみがえってくる。(終戦後はまだ砂浜がすつと続いていた。)

浜へ下がる土堤の向こうに小さなほこらがあって、漁神(恵比須)が祀つてあり、道の両側には四、五軒の漁師達の家々が並び、土堤の上にはわらぶきの舟小屋がいくつか並んでいた。

「わきがきたよう／＼(私にはこのように聞こえたが、イワシの群が押し寄せたという知らせである。)

見張役のしわがれた老漁夫特有のだみ声が響くと、道の両側から若者を交えた屈強な漁夫たちが走り出て、なぎさ近くに揚げてあった舟をかけ

声もろ共海へ押し出し、めいめいそれらの舟にとび乗って沖へ漕ぎ出していく。ぎいぎいと櫓の音と共に網が沈下される。一方おかみさんや老漁夫たちはなぎさで曳網の綱を持って待っている。いよいよ曳網がはじまった。舟小屋や海岸で遊んでいた少年達は、期せずしてその曳網の引手の手伝いをするのだ、これは、あとで必ず手伝いの礼に、なに



がしかの雑魚がもらえるのがたのしいからであった。

時の流れははやく、既に数十年、今は海に通ずる道には、漁民の家影もなく舟小屋も見当たらない。日本の海没食は終戦後顕著にその速度を早め、今や故郷の浜辺などという郷愁の香も失せ果て、動乱の国の国境線にも似て、頑強な堤防が万里の長城のこつく延々と続き、テトラポットと称する奇怪なコンクリートの塊が累々と重なり、メカニテツクな美を誇るかのようのさばり続き自然の荒波と戦っている。

少年の赤ふんどしが巾をきかし、モダンな婦人が海水着をつける頃から近郷唯一の海水浴場として、土用丑ともなれば海水浴客で浜をうずめたほどのにぎわいを見せたあの砂浜、

多くの舟がへさをそろえてなぎさに並び、小魚がすのこの上に並べて干され、網をつくるう漁夫たちがあすの大漁を期待しながら世間話に打ち興じたあの砂浜、

少年たちが、わらでうりやげたをぬぎ、シャツをぬいだあのなつかしい砂浜はどこへ消えていったのだろう。

風はタイ網やイワシの曳網に活況を呈し、夜はいかつり舟の灯が不夜城を誇り、沿岸漁民の生活を確保したあの海は、きょうも青く果てしなく広がれども、老漁夫のだみ声も聞こえず、舟をこぐ櫓の音も今は遠い世界のことにように思われ、あの頃の風物は求むるに余りにもせないさまである。

テトラポットを乗り越えて堤防に

飛び散る荒波のしぶきは、正に絶海の孤島に打寄せる荒波にも似ていた。灰にむなしい感を深めるのみである。灰色にどこまでも続く防波堤と、怒濤のエネルギーを制御するテトラポットは、新しい風物詩として今や日本海岸の歴史をぬり替えてしまった感が深く、泊海岸の昔のすべては浦島太郎もどきの物語りに属してしまつた。

表題写真(永見八郎氏所有)は大屋海岸における貨物輸送の状況である。と思われるが、沖に停泊する汽船に向けてワラ工品などを北海道へ輸送するため、はしけによって沖へ中継するようすであろうと推察される。

往時は、大屋海岸は北海道や能登間の輸送港として、越中商船会社代理店も存在し、漁業と共に海上輸送の拠点として栄えたものである。なお左の写真は三浦町海岸から大屋海岸方面を遠望した現況である。

(編集委員 間部善治)



泊病院増改築工事完成

最新設備で偉容を誇る四階建

朝日町立泊病院増改築工事は、昭和四十一年八月から二カ年継続事業として、総事業費二億九千九百万円余で旧棟を取りこわしながら着工してきたが、このほど鉄筋コンクリート四階建(一部六階)、延面積七、二六二平方キロメートル、全館暖房、一部冷房を完備した、病院としては

朝日町立泊病院増改築工事は、昭和四十一年八月から二カ年継続事業として、総事業費二億九千九百万円余で旧棟を取りこわしながら着工してきたが、このほど鉄筋コンクリート四階建(一部六階)、延面積七、二六二平方キロメートル、全館暖房、一部冷房を完備した、病院としては

病院の内外は明るい豊かな色彩で、六階は展望台になつてゐる。病棟及び病室区分は次のとおり

十七床で、従来よりも九十六床の増加をみた。

五階はエレベーター及び給水機械室で、六階は展望台になつてゐる。

二階東病棟(内科)
一床—三室—収容人員 三人
六床—六室—収容人員 三十六人

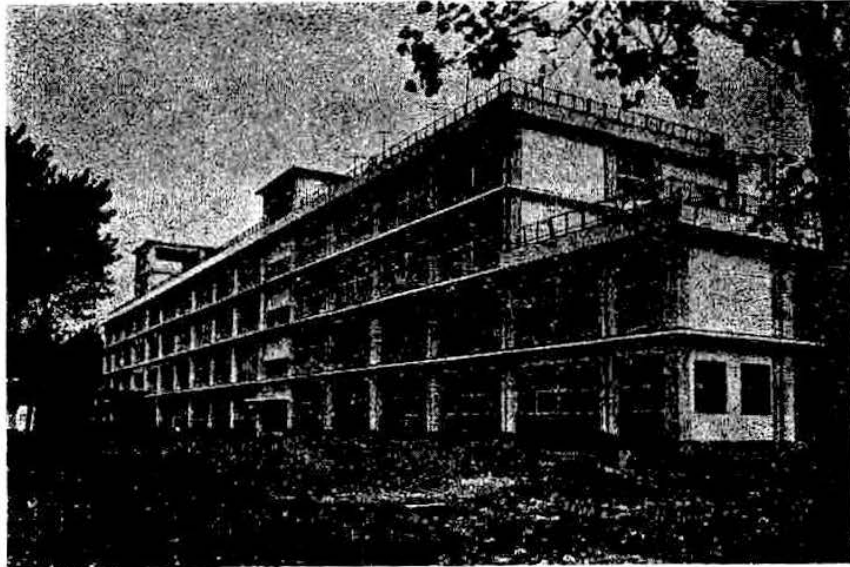
三階東病棟(外科、整形外科)
一床—四室—収容人員 四人
二床—四室— 八人
六床—五室— 三〇人

三階西病棟(産婦人科、眼科)
一床—二室—収容人員 三人
二床—四室— 八人
六床—二室— 一二人

四階東病棟(内科)
一床—三室—収容人員 三人
二床—四室— 八人
六床—二室— 一二人

四階西病棟
一床(特別室)二室—収容人員 二人
二床—五室— 一〇人
三床—二室— 六人
六床—五室— 三〇人

病歴室、研究室、運動訓練室、電気室、中央手術棟に、病室二十九床、さらに三階、四階は病室で、三階に六十五床、四階に九十五床と合わせて総ベッド数は二百二



総ベッド数は二百二

写真：完成した泊病院の外観

国民健康保険



高 血 圧 症

症 状

初期の自覚症状はほとんどなく、集団検診や、偶然の機会に血圧を測定して高血圧を知る場合が多い。

比較的に早い時期の症状としては朝起きたとき後頭部の重い感じのする頭重、ときどきフラフラするめまい、肩こりなどがあります。つぎに気がつきやすいのは、階段の昇降での息切れです。

その他眼底出血がおこると、突然視野に黒点が出て、高血圧の

国民総死亡の六割が成人病で、朝日町の昨年の死亡原因をみると一位は脳卒中を主とする中枢神経系の血管損傷、二位は心臓疾患、三位は悪性新生物(ガン)と、成人病がトップクラスを占め、これはここ数年変わっていません。そこで今回は、高血圧症の初期の症状と予防についてお知らせします。

発見されることがあるが、多くの場合、その初期は無症状か、自覚症状があっても、他の病気にもよくある症状なのでみのがされがちです。

症状の経過は多様で、いずれも進行性ですから、放置されていると次第に治療が困難になる疾患です。

予 防

予防の原則は、常に血圧を正常範囲に比較的低い値に保ち、それによつて卒中、心筋硬塞などの高血圧性疾患の発作を未然に防止し健康な日常生活を送られるようにすることです。

「食塩」のとりすぎは高血圧をひきおこします。健康な人でも、一日三〇gの食塩をとると血圧が少し上がります。

「肉食」(動物性脂肪)は動脈硬化の原因になります。高血圧の患者でも、肉食を禁じて半栄養失調になると血圧が下がります。

「米食」の食べすぎは、とりあわせのよい塩分のきいた食物の過量摂取を伴って、動脈硬化を促進する原因になっています。したがって、栄養関係ではこれらのものを少なめにとることが必要です。

「精神」の安静を計ることも大切です。精神的な原因が血圧に関係することから、高血圧症は「心因性疾患」とも言われています。

長く持続する悩み、不安、あるいは絶え間ない緊張によるイライラ(これらを精神的ストレスという)は血圧を上昇させます。

(民生課)

明るく正しい選挙へ

重点啓発地区に指定

けいもう運動中心に四力年

朝日町

朝日町は、このほど昭和四十三年度計画

全町けいもう運動の年

と封建性を改め、政治教育をとおして、全住民の自治能力を養い、明るく正しい選挙を推し進め、民主的な平和国家を建設することを目的に、昭和四十三年から昭和四十六年までの四年間を「明るく正しい選挙推進重点啓発地区」として国から指定された。

昭和四十三年度計画

学習活動による政治意識を高める

講座及び学級の開設、けいもう運動の実施、講演会の開催

昭和四十四年度計画

自治能力を養う年

青年及び婦人議会の開催、学習活動及びけいもう運動の実施、講演会の開催

昭和四十六年度計画

総仕上げの年

町内及び部落単位で話し合い学習と討論会の開催、講演会の開催、町民大パレードの実施

このような計画のもとに進められている明るく正しい選挙推進事業は先般第一回目の講演会を、中央から講師を招き、泊常光寺において開催した。講師はNHKニユース解説員の岡村和夫氏で、これからの世界情勢について、約一時間三十分にとり、百五十名の聴衆を前に、盛況のうちに幕をじている。

今後このような政治講演会等を開催するとともに、あらゆるけいもう運動を通じて、明るく正しい選挙の推進に努めることになっている。

朝日町選挙管理委員会
朝日町明るく正しい選挙
推進協議会

九月二十六日は知事選挙

県議会議員補欠選挙も

事業計画の概要

もに、全住民の意識向上を計ろうと次のような計画のもとに、明るく正しい選挙の遂行に、より強力に働きかけようとしている。

事業計画の概要

機関紙、標識、ポスター、カレンダー、パレード等のあらゆる広報活動をおして、明るく正しい選挙を行なうための全町けいもう運動を展開し、さらに、長期にわたる計画的、継続的な講演会の開催、講座、学級等の開設を通じて積極的に住民の政治意識を養い、自治能力の向上に努める。

富山県知事選挙と下新川郡の県議会議員補欠選挙は、九月二十六日に行なわれることになった。

最近の知事選挙は投票率も低く、立派だとは言えないようであるが、勝負がわかったような選挙には、投票所にいく興味がなくなっているのが大方の弁である。

しかし、選挙は単にきめることではなく、選挙する人の多数の意志が表現されるところに意義があるので

知事に政治意欲をふるいたたせ、県政に対して情熱をかりたててもらうのに、県民がどれくらい知事を信頼しているかという点を示す根拠になる投票率を高めることが必要になってくる。

自己の一票を投じてこそ、真に富山県を愛する者だといえる。

国民年金

かけ損の疑問に答えて

わが心強く

生かして明るい選挙

(朝日町明るく正しい選挙推進協議会)

国民年金に加入しても掛け損になるのではなからうかこのことが最近の新聞に大きくとりあげられたことから誤解され、せつかく保険料をかけてもムダになると思われるむきもあり、とくに高年齢の加入者にこのような疑問をもつ人が多い。

加入すべき人で届出をしない人、加入しても納める意志のない人、途中で意欲している人は、老令年金は当然でませんが、加入してまじめに納めておられる人に年金がでないこととはありません。

国民年金は、できてから日も浅いので、年令の高い人たちには短い期間で受給の権利がつくように特別のしくみがとられています。(別表)これは、他の年金制度ではとられていない、国民年金だけの優遇措置です。

ところで、年令の高い人で未納に

なっている人たちは、別表のとおり保険料を掛けていかないと年金があらならない人がでます。県では年金受給の最後のチャンスに、これらの人々に特別に掛金の期間を二年だけのばして、遅れている分をとりもどしてもらおうと対策がとられているので、まだ納めていない方は大急ぎで、まだ納めていない方は大急ぎで、農協や市町村役場の窓口へ納めてください。(民生課)

生年月日	昭和43年4月1日以前に必要期間	老令年金受給に必要期間	老令年金をうけるための納付を始めるべき月	生年月日	昭和43年4月1日以前に必要期間	老令年金受給に必要期間	老令年金をうけるための納付を始めるべき月
4.4.2—5.4.1	52	10	40.4	14.4.2—15.4.1	42	20	40.4
5.4.2—6.4.1	51	11		15.4.2—2.4.1	41	21	
6.4.2—7.4.1	50	12		2.4.2—3.4.1	40	22	
7.4.2—8.4.2	49	13		3.4.2—4.4.1	39	23	
8.4.2—9.4.2	48	14		4.4.2—5.4.1	38	24	
9.4.2—10.4.2	47	15		5.4.2—6.4.1	37	25	
10.4.2—11.4.2	46	16		6.4.2—7.4.1	36	25	41.4
11.4.2—12.4.2	45	17		7.4.2—8.4.1	35	25	42.4
12.4.2—13.4.2	44	18		8.4.2—	34	25	43.4
13.4.2—14.4.2	43	19					

浜山玉造遺跡

成果あげた第二次発掘

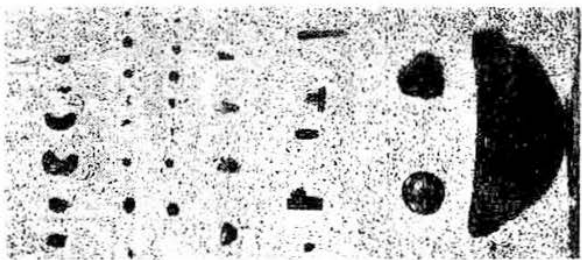
工房跡を模出

浜山第二号と命名

昨年の第一次発掘で多大の成果をあげた浜山玉造遺跡(宮崎)の第二次発掘は八月五日から十一日まで、富山県教育委員会の主体となり、町の協力によって行なわれ、昨年同様、寺村光明和洋女子大教授を主任に、竹内俊一、小島俊彰、藤井昭二諸先生以下、国学院大学、立正大学、和洋女子大学々生等の調査団によって、炎天下高度な発掘技術をもつてすみめられた。

第二号跡は昨年発掘の第一号跡に隣接し、カマボコ型台地の中央に位置していたため、上面が相当深くはく脱されていて、工作ビットも浅く、遺物も土とともに移動しており、昨年にくらべはるかに少なかつたが、本年の調査課題である。

○ 浜山に工房の営まれた期間
○ 新資料によるヒスイ勾玉製作の技術
○ 当代における、玉造集団の規模と形態
○ 飾玉に用いられた各種石材及びその加工技術の追求
○ 海岸漂石及び転石採掘地等の追求



発掘の結果については、出土遺物及び地形実測等につき、引続き研究が行なわれ、本年中に報告書が作成される予定である。

(教育委員会)

写真

上：第二号工房跡
下：工房跡から発掘された遺物

婦人活動



笹川婦人学級

昭和43年度文部省委嘱笹川婦人学級学習計画表 (第5回目以降の分)

主 題		農山村婦人の生活意識を高める	
研 究 事 項		婦人の生活設計	
主なる学習内容		1. 生活設計 2. 産業の長期設計	
月日	題 目	学 習 内 容	講師、助言者
10.22	生活設計	主婦の生活時間の設計 (労働時間、家事、休養、栄養)	吉田みのり 畠山文子
11.15	〃	計画のある食生活 (献立表作成による調理)	吉田みのり
11.25	〃	家庭経済の長期設計	高林なつ
12.1	〃	住宅設計、衣生活の改善 直系家族、核家族の住宅設計	高林なつ
12.16	〃	消費生活設計 商品に強くなろう	高林なつ
1.10	〃	地域ぐるみの合理化生活設計	折谷隆芳 一純
1.20	〃	余暇の使い方(笹川の歴史) 文化の伝承(家庭教育)	野島二郎
2.1	産業の長期設計	産業の長期計画 山村農業構造改善	杉沢栄吉 折谷隆
2.15	〃	産業の長期計画 山村経営笹川の未来像	杉沢栄吉 折谷隆
3.1	〃	農村婦人の問題と今後のあるべき姿	村上長保
3.15	閉級式	閉級式、反省、評価とまとめ	野村久四

第一回は講義学習で、富山学関長代理、村上長保先生を迎え「ゆりかごから墓場までの長期設計」について、具体的な事例と巧みな話術にすばらしい学習を修めることができた。

第二回は話し合い学習で、映画を見たあと、野村社教主事さんをかこんで「学級生の生活の中の悩みについて」話し合い、訴え合い、互いに生活の実態にふれあい、あまりにも多くの問題があるのに驚きました。

第三回は、「老後の生活設計」の一端として養老施設を見学しました。

これについて学級生の感想文を持参し、更に老後のことについて学習をつみ重ねることになっていきます。

第四回目は「老後の設計と国民年金について」、県年金課の南嘉雄先生から、老後の年金の役割と年金制

十月一日から十一日までの間は、釣、網の別なく「アユ」は禁漁期間になつていますからご注意ください。
(産業課)

朝日町青年議会組織さる

十六議員に当選バツジ

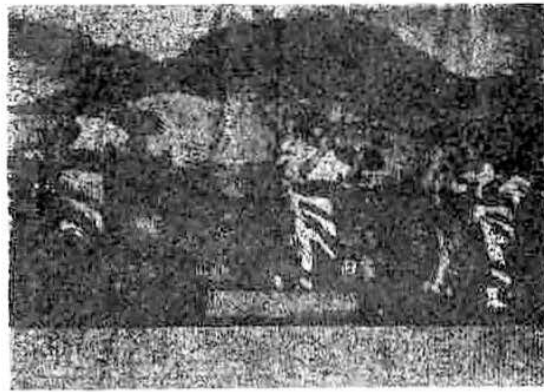
議長に吉江博明君

朝日町連合青年団主催の第六回朝日町青年議会は、このほど全地区から選ばれた十六名の青年議員が集まって組織議を開き、岡本朝日連青団長のあいさつのあと、中川町長、金井町議会議長、小川教育長からそれぞれ祝いと激励のことばを受けた。

ひき続き議事に移り、最年長議員の水島了君が仮議長となつて、議長選挙を単記無記名投票で行なつた結果、議長に吉江博明君が当選、副議長は議長の名推せんが承認され、大森雅昭君が選ばれた。

このあと、つぎの四常任委員会に分かれ、正副委員長(◎印委員長、○印副委員長)を互選し、今後一回平均で各委員会を開き、活動を進めることにし、最後に中川町長から施政方針演説を聞き、問題点を各委員会に付託して散会した。

朝日町の青年議会は、ここ数年間中止されていたが、今年からまた町政を身近かに知り、民主主義のルールを勉強し、地方行政のあり方について青年たちの考えを社会に打ち出し、住みよい町づくりに努めようと開くことにしたので、今後の活躍が期待される。



各委員会委員は次のとおり
▽総務部 ◎中島真一郎、○新田肇
▽総務部、吉江博明▽文教厚生部
▽津波栄蔵、○本田明子、大森敏一、水島謙一▽産業部 ◎山崎真一、
○水井嘉隆、渡辺百合子、大森雅昭▽建設部 ◎水島司、○折谷時夫、
渡辺義暢、水島了

(写真左：議長選挙の様子)

日頃の活動成果を発表

新川地区青年芸能発表大会

朝日町連合青年団主催の第九回新川プロック青年芸能発表大会は、八月四日沼中学校体育館で、滑川、魚津、東部、中・下新川三市二郡の青年団員約六百人が参加して開かれ、音楽、郷土芸能、演劇の三部門に日頃

のグループ活動の成果を競った。いすれ劣らぬ好演の中から、黒坂富大助教授をはじめ九氏の審査の結果つぎの入賞がきまり、各部門の最優秀賞チームは、九月に行なわれる県青年大会に新川地区代表として出場することになった。

花嫁教室の開設

一、期日 9月26日(木)、27日(金)

一、場所 朝日町中央公民館

一、花嫁教室

・ じょうずな育児の方法
・ 共働きの功罪
・ 披露宴に招待されたら
・ これからの朝日町の百年を考える

(朝日町連合青年団)



第14回町民野球大会

写真左下

芸能発表大会での熱演

(朝日町連合青年団)

◆成績は次のとおり、
◆音楽部門▽最優秀賞・黒部市三日市青▽優秀賞・魚津市本江青▽努力賞・入善町青木青
◆郷土芸能部門▽最優秀賞・黒部市田家青▽優秀賞・入善町小摺戸青黒部市荻生青▽努力賞・朝日町大家庄青(田植唄)
◆演劇部門▽最優秀賞・黒部市三日市青▽優秀賞・魚津市大町青▽努力賞・朝日町大家庄青(補欠あなほ)

第十五回少年野球大会

(八月四日 小丸山)
①泊二区②笹川
①宮崎②南保

第十一回町民水泳大会

朝日町小中学校水泳記録会
(八月十七日 町営プール)

◇小学校の部

▽五年女子二十米自由型①更田孝子(南保) 16秒0▽同二十米平泳①更田孝子(南保) 21・8
▽六年女子二十米自由型①銀治弘美(大家庄) 13・6▽同二十米平泳①銀治弘美(大家庄) 17

・8▽五年女子五十米自由型①更田孝子(南保) 49・3▽同五十米平泳①更田孝子(南保) 62

・6▽六年女子五十米自由型①銀治弘美(大家庄) 39・4▽同五十米平泳①古沢智子(大家庄) 53・6▽五年男子五十米自由型①谷 栄一(泊三区) 41・6▽同五十米平泳①水島利明(宮崎) 55・0▽六年男子五十米自由型①河村 浩(泊三区) 37・0▽同五十米平泳③佳吉忍(大家庄) 47・5▽女子二百米リレー①大家庄3・03・5▽男子二百米リレー①泊三区2・37・6

◇中学校の部
▽女子五十米自由型①小森千秋(泊一区) 42・6▽同五十米平泳①谷口節子(南保) 59・9▽男子百米自由型①本田実(泊三区) 1・09・7▽同百米平泳①本田実(泊三区) 1・40・6▽女子二百米リレー①大家庄3・10・8▽男子二百米リレー①南保2・21・8

◇地区対抗
▽小学校の部
①大家庄②南保③泊三区
▽中学校の部
①南保②泊三区③大家庄
▽総合
①南保②大家庄③泊三区
(朝日町体育協会)

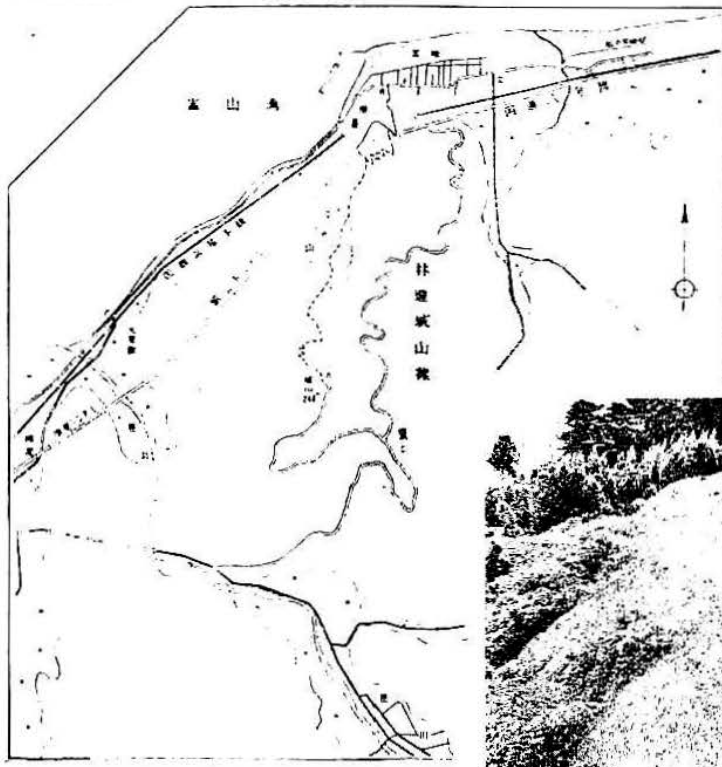
405

林道城山線完工

林業構造改善事業、林道城山線開設工事は七月二十五日から、自衛隊第三二一地区施設隊によって進められていたが、八月二十七日完工した。

当日林道起点(鷺野)

で紅白のテープに町長のはさみが入れられてめでたく開通し、このあと、関係者全員が車に分乗して「通り始め」をし、宮崎小学校で完工式典が行なわれた。この林道城山線は、利用対象区域三七ヘクタールの造林、木材生



産を目的として開設されたもので今後の資源開発に大きな役割を果たすことになる。

工事の規模は、道路延長一、九七八米、幅員四米である。

なお、このあと、敷砂利と構造物を入札に付し、年内完成をめざしている。

(産業課)

写真：開通した林道城山線
(鷺野平分岐点付近)



巡回交通 事故相談所

▽九月十五日現在で 住民基本台帳の一斉調査

各家座に調査票と詳細なパンフレットが届けられますから、よく読んで、間違いないように記入してください。

(総務課)

▽無料法律相談所

一、日時

十月十八日(金) 10:00~15:00

二、場所

壇農業協同組合

三、相談内容

土地、家屋、金銭、家庭内のもめごと、人権問題等

富山地方家庭裁判所魚津支部
富山地方方法務局魚津支部
富山 弁護士 会

住宅統計調査に協力

十月一日現在で総理府統計局が住宅統計調査を行ないます。

この調査は、わが国の住宅水準の現状とその推移を明らかにして、住宅関係の施策にもつとも必要な統計をつくるための調査です。

調査は抽出調査で、十一町内(上横尾、上町、栄町の一部、荒川三丁目、宮崎の一部、篠川の一部、谷、草野の一部、三枚橋、下山新の一部、小在池)が対象となります。

調査員がお宅へお願いにあがりますので、ご協力くださるようお願いいたします。

(総務課)

みんなで

家庭の日を

毎月第三日曜日は「家庭の日」で

す。この日をきっかけとして、毎日が家庭の日であるように、明るい家庭づくりに努めましょう。

家庭の日をこんなふう

- ・家族みんなで話しあう
 - ・家族みんなで楽しみあう
 - ・家族みんなで力を出しあう
- (教育委員会)

佐々木幸雄氏(泊中教諭)

世界美術の旅から帰る

泊中学校の佐々木幸雄先生は、主としてフランスにおける学校美術教育研究のため、六月上旬訪仏されたが、八月末に帰られた。

かたわら北米や北欧等世界の美術をかねて一巡されたが、印象に残るものとしては、レンブラントを生んだオランダ、スペインがあげられるが、しかしなんといつても、ルネサンスの中心であるイタリアのミラノ、ベニス、の諸都市、特にフロレンスが最高であるとのこと。

取集品の豊富さで世界一を誇る大英博物館には立派なものがあるが、博物館では、パリのルーブル博物館と近代美術館は二大横綱だそうである。

また現代美術はパリよりもニューヨークであるらしく、世界情勢の一端がうかがえるような気がするとの話であった。

編集兼発行 朝日町役場
印刷所 高田印刷
送料 六円
定価 六円
郵便番号 九三九一〇七